



# サウンド・プランテーション

## ～よいリアルな音の風景を創るための音響実験会～

2005年から始めた、舞台音響における音像定位や音像移動などをテーマとした実験会の第4弾！  
実際に様々な音響システムを構築し、それらに深く関連する音源の収録・制作にもチャレンジする、舞台音響界の未来に向けた総合的な実験・検証会です。前回より導入した「サウンド・プランテーション」というパイロットイメージを共有しつつ、さらにリアルな音の風景を追求します。

日時 2008年10月23日(木) 13～16時 (仕込みを参加見学されたい方は10時から入場可能です)  
実験会場 東京厚生年金会館(ウェルシティ東京)大ホール  
住所: 東京都新宿区新宿5-3-1 [http://www.kjp.or.jp/hp\\_20/](http://www.kjp.or.jp/hp_20/)

参加費 一般2,000円/ 会員無料

主催 日本舞台音響家協会  
協賛 (社)劇場演出空間技術協会  
特定ラジオマイク利用者連盟

仕込み 10～13時

実験会 13～16時

生演奏 伊藤美由紀(作曲・コンピューター)  
オーディオ、メディアの対話的でグラフィカルなプログラミングソフト「MAX」を使用し、生演奏、エレクトロニクス、映像などを使ったインタラクティブな作品制作  
岩佐 鶴丈(薩摩琵琶奏者)  
現在、古典曲、現代曲などジャンルを問わない幅広い演奏活動を展開、レコーディング、TV、映画等でも活躍中。

※今回の作品は、薩摩琵琶とMax/msp.4channelで愛知県武豊ゆめたろうプラザで演奏された作品。

協会では、サウンド・プランテーションで試聴する音源を制作し、実験会に参加するスタッフを募集しております。参加希望の方は日本舞台音響家協会にて詳細をお知らせいたしますので、事務局にお問い合わせのうえ、奮ってご参加下さい。

### ※ 日本舞台音響家協会

<http://www.SSAJ.gr.jp>  
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-29-22 寿ビル205  
TEL.03-3205-6943 FAX.03-3208-7324  
E-mail: jimukyoku@SSAJ.gr.jp

#### サウンドプランテーションの試みについて 八幡 泰彦(日本舞台音響家協会)

私たちは過去3回にわたり、(社)劇場演出空間技術協会と一緒に「劇場でなければ体験出来ない事、劇場の楽しさのために私たちが出来ること」をテーマに様々な実験を試みてきました。

サラウンド再生がきっかけで、賛否両論様々な意見がありました。それに再度、東京厚生年金会館のご好意を得て、このような音響実験を重ねることが出来ました。

映画が大スクリーンになり、色を獲得しステレオになり、放送やレコードもステレオになり、FMになりデジタル化し、高品質になりました。劇場でもその恩恵にあずかりはしたものの、どうもいま一つしっくりこない。その原因は何処にあるのか。

音の再生方法にあるのではないのか。そう考えたのが昨年でした。音は音源ごとにスピーカーを違え、事実明瞭度に違いがありました。二つの音を出さねばならないとき、今までは音量に差をつけるかステレオにしていた。昔、故深川定次先輩の仕事で、文学座の牡丹灯籠を観る(聴く)機会がありました。どういう場面だったか生のコウロギ(笛)がテープの虫たちに混じって出されたのに出会ってぞっとしたのを憶えています。田村先輩や故秦先輩のよく言われる「生」の魅力だとその時は納得したのです。

一つの音源(スピーカー)から多くの音を出すことを余儀なくされている中にも舞台ならではの音作りへのヒントが掴めるかもわかりません。このたびはサラウンドの再生にチャレンジいたしますが、私たちの試みをこれからもご理解、ご支援を戴きたくお願いする次第です。

### 「サウンド・プランテーション」参加申込書

(送付先) 日本舞台音響家協会 FAX. 03-3208-7324

ご氏名	連絡先電話
ご住所	E-mail:
勤務先	所属団体: ( ) (社) 劇場演出空間技術協会 ( ) その他 ( ) 日本舞台音響家協会 (団体名)
音源の有無: ( ) 有 / ( ) 無	音源(有)の方は種類をお書き下さい